埼玉工業大学 工学部 機械工学科 機械工学専攻 カリキュラムツリー

科目	 教育テ ー マ	1年	次	22	年次	34	∓次	4:	年次	学習▪教育
1 11 11	教育ナーマ	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	目標
		△基礎数学演習(DP-A1)	◎コンピュータ・プログラミング(DP-B3)	情報工学(DP-C5)	△情報処理特講(DP-B3)	シミュレーション基礎(DP-B3)	シミュレーション応用(DP-B3)			144 1 h — 34
	10元 王 版 2 子 A	△基礎物理演習(DP-A1)	◎工業力学及び演習(DP-A1)			工学倫理(DP-C5)	◎工学プロジェクト(DP-D1)			機械工学の素養
		職業指導 I (DP-C1)	職業指導 II (DP-C1)			工業法規(DP-C5)	環境工学(DP-C5)			のある技術者としての基礎知識を
		工学概論	▲工業概論(DP-C1)						につける	
	機械の原理・法則	│ ○機械工学概論	 航空宇宙工学概論	 ◎材料力学及び演習 I	 ○材料力学及び演習 II	 ◎機械力学及び演習 I	 ○機械力学及び演習 II			
		- December 1 Product		◎熱力学及び演習 I	○熱力学及び演習Ⅱ	◎制御工学及び演習Ⅰ	○制御工学及び演習Ⅱ			機械工学において
	を学ぶ			◎流体力学及び演習 I	○流体力学及び演習Ⅱ		空気力学			利用される原理・法
専門 科目	(DP-A2)				Oスマートエネルギー			1		則について理解で るようになる
								□ ◎卒業研究 I	◎卒業研究 Ⅱ	00.31=0.0
				〇機構学	自動車工学概論	メカトロニクス	ロボット工学	(DP-B1, B4, C3, C4,	(DP-B1, B4, C3, C4, D1)	
	機械の機構・動作				〇計測工学	内燃機関	流体機械	D1)		機械の機構とその
	の仕組みを学ぶ						交通機械	1		動作原理を理解
	(DP-A3)									きるようになる
			┃ ┃〇機械材料	 ○金属加工実習	 ◎金属加工実習	◎工学実験 I	◎工学実験Ⅱ	-		
	機械に関する技 術・技能を学ぶ (DP-A4)		O 132 132 173 173	◎機械工学実習	◎機械工学実習	精密加工学	塑性加工	1		
				〇機械工作法	◎CAD基礎製図	◎設計製図 I	○設計製図Ⅱ	-		機械の設計・製作
				O1X1W T F Z	〇機械設計法及び演習		IoTデバイス			に関する知識を
				電子工作実習	知能化工作機械	X 1 1 1 = ±27777 (727	10177177			う
				电子下入日	▲木材加工					
		 ◎基礎線形代数	〇応用線形代数	〇微分方程式	ベクトル解析	量子力学	生物学			
	エ学の基礎をなす 理数系基礎およ	◎基礎線形代数演習	〇応用線形代数演習	〇デ ー タサイエンス	電磁気学	至1777	1 1 1 1 1			
		〇微分学	〇積分学	複素関数論	电脑八丁					
		〇微分子	〇積分学演習	地球科学						_ ** =*
		◎物理学 I	◎物理学Ⅱ	PE-3/14 T						工学諸分野の基 礎となっている理
共通		〇物理学演習 I	○物理学演習Ⅱ							数系科目および
基礎	び情報系基礎を	○基礎物理実験 ○基礎物理実験	◎基礎物理実験							情報系科目の基
科目	学ぶ	基礎化学	展開化学	ICT概論			ICTリテラシー			礎知識を身につ
	(DP-A1)	生物学実験	及所记于	10 1 199, pmj			1017777			る
		情報システム概論								
		人工知能入門								
		▲栽培								
	国際社会で活躍	◎英語 I	◎英語Ⅱ	◎英語Ⅲ	◎英語IV					
	する人のリテラ	◎発展英語 I	◎発展英語Ⅱ	◎発展英語Ⅲ	◎発展英語Ⅳ					国際社会で活躍
	シーを養う	△TOEIC初級 I	△TOEIC初級Ⅱ	△TOEIC中級 I	△TOEIC中級Ⅱ					するための素養
	(DP-B2)	0 2 10 1/3/19X 1	異文化コミュニケーション(海外研修)							- 養う
	働くことの意味を	◎コンピュータ実習		◎キャリア・デザイン発展		◎キャリア・デザイン実践			◎プレゼンテーション技法(DP-B1	働くことの音吐丸
	考え、社会で活躍	キャリア・デザイン基礎		0 1 1 7 7 7 1 7 7 1 7 7 1 7 7 1 7 7 1 7 7 1 7 7 1 7 7 1 7 7 1 7		0 1177 77 11 34.24				理解し、豊かな人
	する準備をする	1177 アクイン金版				インターンシップ I	△インターンシップⅡ			生を送れるように
	(DP-C2)					127 2777	_ 127 2772			なる
一般		中国の言語と文化	フランスの言語と文化	心理学	スポーツ文化論		思想と宗教	科学技術史		
共通		歴史	ドイツの言語と文化	日本国憲法	哲学					1
科目			国際関係論		[' 					1
	豊かな教養を身に		経営学	1						- 社会に出てから(
	豆がな教養を身につけ深い人間性を		経済学	1						人生を彩るための
	養う		社会学	1						豊かな教養と深い
	(DP-C1)		教育と社会	1						人間性を涵養す
			ボランティアの研究							1
		└── 仏教精神 I	仏教精神Ⅱ							1
		体育実技 I	体育実技Ⅱ		1					†
		作月天汉	件月天仅	ļ	L	<u> </u>	l	ļ	ļ	<u> </u>

◎:必修科目 〇:選択科目

△:自由単位科目 ▲:教職取得希望者のみ履修可能科目 (DP-):関連したディプロマ・ポリシーの項目

埼玉工業大学 工学部 機械工学科 ロボット・スマート機械専攻 カリキュラムツリー

科目	教育テ ー マ	1年	次	2年	 下次	3:	年次	4:	年次	学習•教育
1 11 H	教育ケーマ	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	目標
		△基礎数学演習(DP-A1)	◎コンピュータ・プログラミング(DP-B3)	○Cプログラミング及び演習(OP-B3)	○Cプログラミング及び演習 II(DP-B3)	シミュレーション基礎(DP-B3) シミュレーション応用(DP-B3))		
	技術者としての基 礎全般を学ぶ	△基礎物理演習(DP-A1)	◎工業力学及び演習(DP-A1)	情報工学(DP-C5)	△情報処理特講(DP-B3)	工学倫理(DP-C5)	◎工学プロジェクト(DP-D1)			機械工学の素養
		職業指導 I (DP-C1)	職業指導 II (DP-C1)			工業法規(DP-C5)	環境工学(DP-C5)	1		のある技術者とし
		工学概論	▲工業概論(DP-C1)					1		ての基礎知識を身につける
	,									12 21/3
		〇機械工学概論		◎材料力学及び演習 I	材料力学及び演習Ⅱ	◎機械力学及び演習 I	○機械力学及び演習Ⅱ	†		
	機械の原理・法則			◎熱力学及び演習 I		○制御工学及び演習 I	○制御工学及び演習Ⅱ	1		機械工学において
	を学ぶ				流体力学及び演習Ⅱ			†		利用される原理・法
	(DP-A2)				Oスマートエネルギー			1		則について理解でき るようになる
					5777 T 177 T			- ◎卒業研究 I		3671643
専門		○ロボット・スマート機械概論		〇機構学	O計測工学	〇メカトロニクス	〇ロボット工学	(DP-B1, B4, C3, C4,	(DP-B1, B4, C3, C4,	
科目	機械の機構・動作	O T T T T T T D D D T T T D D D T T T D D D T T T D D D D T T D		0 100 117 1	011///- 1	スマートマシン	交通機械	D1)	D1)	機械の機構とその
	の仕組みを学ぶ							1		動作原理を理解で
	(DP-A3)							_		きるようになる
	機械に関する技術・技能を学ぶ (DP-A4)									
			機械材料	 ○金属加工実習	 ○金属加工実習	◎工学実験 I	◎工学実験 Ⅱ	†		
			〇知能機械製作	◎機械工学実習	◎機械工学実習	◎設計製図 I	〇設計製図Ⅱ	- - - -		
			O AL REIMINASCI F	〇ロボット製作	◎CAD基礎製図	〇スマートマニュファクチャリンク				機械の設計・製作
				機械工作法	機械設計法及び演習	OX 1(=1)///())/	0.017717			に関する知識を養
				INTINAL IF IA	〇知能化工作機械					7
				 電子工作実習	▲木材加工			-		
	工学の基礎をなす 理数系基礎およ び情報系基礎を	◎基礎線形代数	〇応用線形代数	〇微分方程式	ベクトル解析	量子力学	生物学			
		○基礎線形代数演習	〇応用線形代数演習		電磁気学	里1カナ	エカナ			
		〇微分学	〇積分学	複素関数論	电磁双丁					
		〇微分学演習	〇積分学演習	地球科学						工学諸分野の基
# '3		○版万子演目 ◎物理学 I	◎物理学Ⅱ	15 14 17 T						礎となっている理
共通 基礎		○物理子I ○物理学演習 I	○物理学演習Ⅱ							数系科目および
科目		基礎化学	◎基礎物理実験							情報系科目の基
171 🛏		生物学実験	展開化学	ICT概論			ICTリテラシー			□ 礎知識を身につけ
		情報システム概論	放用16子	101700.300			1019775—			る
		人工知能入門								-
		▲栽培								
	日曜もんって四	● 萩培 ◎ 英語 I	◎英語Ⅱ	 ◎英語Ⅲ	 ◎英語Ⅳ					
	国際社会で活躍する人のリテラ	◎発展英語 I	◎発展英語Ⅱ	◎発展英語Ⅲ	◎発展英語IV					国際社会で活躍
	ラる人のリテノ シーを養う	△TOEIC初級 I	△TOEIC初級Ⅱ	△TOEIC中級 I	△TOEIC中級Ⅱ					するための素養を
	(DP-B2)	Z T OLIO 193 1932 I	異文化コミュニケーション(海外研修)	A TOLIO TIME I	A TOLIO THIS II					- 養う
	無ノニ L の辛吐ナ		** \(10-12-17 \(\text{10-12-17 \\ \text{	 ○キャリア・デザイン発展		◎キャリア・デザイン実践	:		◎プレゼンテーション技法(DP-B1) ほノーしの辛吐ナ
	働くことの意味を	キャリア・デザイン基礎		91177 77123618		9117777712XX	1		ээсэ, эзэдды э.	動くことの意味を 理解し、豊かな人
	する準備をする	コ・ファ アッコン全版				インターンシップ I				生を送れるように
	(DP-C2)					107 00001	Δ·127 2277 I			なる
一般		中国の言語と文化	フランスの言語と文化	心理学	 スポ ー ツ文化論		思想と宗教	科学技術史		
共通		歴史	ドイツの言語と文化	日本国憲法	哲学		心心と小女	14丁汉阿又		-
科目		止 又	国際関係論	口个凹思压	IDT				+	-
	曲かか数ぎナウル		経営学						 	サムニルナムこの
	豊かな教養を身につけ深い人間性を		経済学						-	社会に出てからの人生を彩るための
	養う		社会学					 		
	(DP-C1)		社会子 教育と社会					 		人間性を涵養する
			秋月C社云 ボランティアの研究							-
		仏教精神 I	仏教精神Ⅱ							-
										4
		体育実技 I	体育実技Ⅱ				1	1		

◎:必修科目

○:選択科目 △:自由単位科目 ▲:教職取得希望者のみ履修可能科目 (DP-):関連したディプロマ・ポリシーの項目

埼玉工業大学 工学部 生命環境化学科 バイオ・環境科学専攻 カリキュラムツリー

このカリキュラムツリーは授業科目選択のための参考であり、生命系・環境系・化学系の授業を横断して選択しても構いません。様々な科目を受講するとことで、幅広い知識を身につけることができます。

科目	教育テーマ		年次		きを横断して選択しても構 年次		年次		軍次	卒業次	学習・教育
科日	教育ナーマ	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	平果火	目標
			○生命の科学	○生化学 I	○生化学Ⅱ	○生化学Ⅲ	○バイオテクノロジー				
				○細胞生物学	○免疫学	○タンパク質科学	植物生理学				生命科学の研究者・技術者
	生命科学を学ぶ					生体機能学	微生物・ウイルス学				として必要な知識・技術を
							神経生物学				持つ。
専											
門			○環境の科学	○環境計測 I	○環境計測 Ⅱ	○環境計量 I	○環境計量Ⅱ				
科目					化学工学	○環境化学	○資源エネルギー化学				環境科学 の研究者・技術者
	環境科学を学ぶ					○環境分析	環境関係法規				として必要な知識・技術を
1 —						電気化学					持つ。
部共		 ○生活の科学		 有機化学 I	有機化学Ⅱ	┃ 有機化学Ⅲ	 有機材料化学			生	
通		<u></u>		物理化学 I	物理化学Ⅱ	物理化学Ⅲ	高分子化学				材料化学 の研究者・技術者
基	材料化学を学ぶ			無機化学 I	無機化学Ⅱ	無機化学Ⅲ	無機材料化学	1		命	として必要な知識・技術を
礎	11111101613			// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	NK IZ IO 1 L	コンピュータ化学	7/K 1992 1-3-4-1 11D-3	-		環	持つ。
科目を						17C1 7R7		卒		環 境	
を		○生命環境化学特論	○生物学	○分析化学	食品科学	機器分析	◎生命環境化学ゼミ	業		化	
含	生命環境化学の	○基礎生物学	◎展開化学	生態環境科学		安全工学		研業の	쑤	学	
1 %		◎基礎化学	◎コンピュータ・プログラミング			△生命環境化学特別演習				の	生命環境化学のジェネラリ
みます	基礎を学ぶ	基礎科学計算							一个		ストとして必要な応用実践
ت ا		○工学概論							17	ス	能力とプレゼンテーション
		◎生物学実験	◎基礎化学実験	◎生命環境化学基礎実験 I	◎生命環境化学基礎実験 II	◎生命環境化学専門実験 I	◎生命環境化学専門実験 II	1 :	究	~	能力を持つ。
	実験に必要な技 術を身につける		◎坐旋心于天歌	◎工前來現10子坐艇天城1	●工即珠架10于坐艇天款1	◎工前來発10子等[]天秋 [◎工前來提10子等 1天秋1	ププ	I	II シ	
		地学実験※							_	ヤ	
⊢		基礎物理実験	Andrew and the Mark	Li = h et i W	and a large to			レー卒	*	リスト	
		基礎数学	線形代数	地球科学	微分方程式				4		スト
	理系研究の	微分学	積分学						ン一様		
	基礎を学ぶ	データサイエンス	地学							研	
		物理学Ⅰ	物理学Ⅱ					ーフ			
		◎英語 I	◎英語Ⅱ	◎英語Ⅲ	◎英語Ⅳ	◎キャリア・デザイン実践	ICT II == 2.	 カ	発	ジェ	
		◎発展英語 I	◎発展英語Ⅱ	◎発展英語Ⅲ	◎発展英語IV	インターンシップ	インターンシップ	シ	光		
	現代社会で活躍	◎コンピュータ実習	◎光展英語Ⅱ	ICT概論	情報処理	129-2292	1 23-227	É	表	ネ	主体的に考え行動
	するリテラシー	◎コンピューラ 天旨 ◎キャリア・デザイン基礎		10110人前間						ラ	し、コミュニケー
-	するリテラン を養う	TOEIC初級 I	TOEIC初級Ⅱ	TOEIC中級 I	TOEIC中級Ⅱ			レン	*	Ú	ション能力を身に
般共	で食り	人工知能入門	וו אַעָּהְנעקדט ב ט I בער די	I XW HOLIOH MX I	10に10円 数1	-		技	T	え	つける
通		ヘエ和能人口 情報システム概論	異文化コミュニケーション(海外研修)※					法			
۱.		情報システム協論 社会学	国際関係論	哲学	思想と宗教			江		<u> </u>	
共通		仏教精神 I	歴史	心理学	日本国憲法					の	
通		中国の言語と文化	仏教精神Ⅱ	スポーツ文化論	経済学					養	
基礎		教育と社会	ドイツの言語と文化	ハハ ノスル調	作用 十	-				養 成	
科		秋月と社会 ボランティアの研究	フランスの言語と文化								
ΙË	l	ホランティアの研究 体育実技 I	フランスの言語と文化 体育実技Ⅱ			-					幅広い教養と人間
1	幅広く深い教養	件月天以	体育美技 II 経営学			-					性を持ち、地域に
1	と豊かな人間性		杜舌子								貢献し、国際的に
1	を養う										も活躍できる人材
											を養成する
1											
1											
I											
					!	1					

^{*}卒業研究発表という科目はありませんが、卒業研究Ⅱの最終試験として発表会があります。

^{※「}地学実験」と「異文化コミュニケーション(海外研修)」は、夏期または春期休暇中に集中講義として行います。

埼玉工業大学 工学部 生命環境化学科 応用化学専攻 カリキュラムツリー

このカリキュラムツリーは授業科目選択のための参考であり、生命系・環境系・化学系の授業を横断して選択しても構いません。様々な科目を受講するとことで、幅広い知識を身につけることができます。

科目	教育テーマ)の参考であり、生命系 <u>•</u> 年次		年次		年次		年次		学習 教育	
竹日	教育ケーマ	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	卒業次	目標	
		○生活の科学		○有機化学Ⅰ	○有機化学 Ⅱ	○有機化学Ⅲ	○有機材料化学					
				○物理化学 I	○物理化学 Ⅱ	○物理化学Ⅲ	○無機材料化学				材料化学 の研究者・技術者	
	材料化学を学ぶ			○無機化学 I	○無機化学 Ⅱ	○無機化学Ⅲ	高分子化学				として必要な知識・技術を持	
専						○コンピュータ化学					っ。	
門			○環境の科学	環境計測 I	環境計測Ⅱ	環境計量 I	環境計量Ⅱ					
科目					〇化学工学	環境化学	資源エネルギー化学				環境科学 の研究者・技術者	
	環境科学を学ぶ					環境分析	環境関係法規				として必要な知識・技術を持	
部						○電気化学					っ。	
			 ○生命の科学	生化学 I	生化学Ⅱ	生化学皿	バイオテクノロジー	1		生		
通			<u></u>	細胞生物学	免疫学	タンパク質科学	植物生理学			命	生命科学 の研究者・技術者	
基礎	生命科学を学ぶ					生体機能学	微生物・ウイルス学	1		環	禮	として必要な知識・技術を持
共通基礎科目							神経生物学	卒		境	つ。	
目		O 1 A	0.1.41.31	O 11 12 11 W		W 99 4) In		業		化.		
を今		○生命環境化学特論	○生物学	○分析化学	食品科学	機器分析	◎生命環境化学ゼミ	杰	卒	化学		
含み	生命環境化学の	○基礎生物学 ◎基礎化学	◎展開化学 ◎コンピュータ・ブログラミング	生態環境科学		安全工学		W 🙅	業	, o		
ま	基礎を学ぶ	◎ 基礎化子 基礎科学計算	@3753 <u>-</u> 9-7699529			△生命環境化学特別演習		究	研	ス	生命環境化学のジェネラリス	
す								I	1177	2	トとして必要な応用実践能力	
	実験に必要な技術を身につける		◎ # 琳 // 苎中野		◎生命環境化学基礎実験Ⅱ		○ 上 △ 四 体 // 兴 士 明 内 là · ·	-	究	ヘシ	とプレゼンテーション能力を 持つ。	
		◎生物学実験	◎基礎化学実験	◎生命環境化学基礎実験 I	◎生命環境化字基礎実験Ⅱ	◎生命環境化学専門実験 I	◎生命環境化学専門実験 Ⅱ	ープ	I	シャ	持つ。	
		地学実験※ 基礎物理実験						レレ	卒業	ij		
		基礎数学	線形代数	地球科学	┃ 微分方程式			ゼ	쑤	え		
	田を田中の	微分学	積分学					ラ	栗	I	四ブレンシーツェ	
	理系研究の 基礎を学ぶ	データサイエンス	地学						デー研 デジ		理系において必要 な知識を持つ	
	奉碇を子ふ	物理学 I	物理学Ⅱ					ヿ゙ヿ			る知識で行う	
								- ショ 発 表)	224	ェ		
		◎英語 I	◎英語 Ⅱ	◎英語Ⅲ	◎英語Ⅳ	◎キャリア・デザイン実践			工工			
	1日小社人では四	◎発展英語 I	◎発展英語 Ⅱ	◎発展英語Ⅲ	◎発展英語Ⅳ	インターンシップ	インターンシップ		委	ネ	主体的に考え行動	
l _	現代社会で活躍	◎コンピュータ実習		ICT概論	情報処理				ン * フリス		し、コミュニケー	
般	するリテラシ ー を養う	◎キャリア・デザイン基礎 TOEIC初級 I	TOEIC初級Ⅱ	TOEIC中級 I	TOEIC中級Ⅱ						ション能力を身に	
共通	を食り	人工知能入門	TOETO-190 TRX II	TUETU中級I	10010中秋1			技		ス	つける	
通		情報システム概論	異文化コミュニケーション(海外研修)※					法		 		
共		社会学	国際関係論	哲学	思想と宗教					の		
共通基礎		仏教精神 I	歴史	心理学	日本国憲法					養	I	
基		中国の言語と文化	仏教精神Ⅱ	スポーツ文化論	経済学					成		
健 科		教育と社会	ドイツの言語と文化		-					195		
目目	I	ボランティアの研究	フランスの言語と文化								幅広い教養と人間	
	幅広く深い教養	体育実技 I	体育実技 Ⅱ								性を持ち、地域に	
	と豊かな人間性		経営学								貢献し、国際的に	
	を養う										■も活躍できる人材 を養成する	
											C R 1% 7 0	
Щ_		L	 広業研究Ⅱの是数封		<u> </u>		İ					

^{*}卒業研究発表という科目はありませんが、卒業研究Ⅱの最終試験として発表会があります。

^{※「}地学実験」と「異文化コミュニケーション(海外研修)」は、夏期または春期休暇中に集中講義として行います。

2024年度 情報システム学科 カリキュラムツリー

	科目	2024年度情報システム学科 1年次 2年次			プリキュラムツリー 34	#W ## D#				
大区分	小区分	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	∓次 後期	学習•教育目標
	一般教養科目	社会学 中国の言語と文化 体育実技 I 仏教精神 I 日本事情 I ※1 日本事情 I ※1	経済学 教育と社会 ボランティアの研究 国際関係論 歴史 フランスの言語と文化 体介の実技Ⅱ 仏教精神Ⅱ 日本事情Ⅲ ※1 日本語語Ⅲ ※1		心理学 哲学 日本国憲法 思想と宗教	科学技術史				社会に出てからの人生を彩 るための豊かな教養と深い 人間性を涵養する
一般共通科目	外国語科目	○ 英語 I ○ 発展英語 I TOEIC 初級 I	○ 英語Ⅱ○ 発展英語ⅡTOEIC初級Ⅱ	英語Ⅲ ③ 発展英語Ⅲ TOEIC中級 I	英語Ⅳ					国際社会で活躍するための素養を養う
	キャリア・デザイン 科目	◎ キャリア・デザイン基礎 情報社会と倫理	異文化コミュニケーション (場が研修) 情報処理特講 I	情報処理特講Ⅱ		キャリア・デザイン実践インターンシップ I電気技術特講 I				情報・電気系分野を含む幅 広い分野での働くことの意 味を理解し悪かな人生を送 れるようになる
共通基礎科目	共通基礎科目	○ 基礎数学および演習 II	線形代数および演習 II	○ ■験がおよびコンピューラッド 統計処理 ・	ベクトル解析 統計処理II 微分方程式			◎全 卒業研究 Ⅰ	◎全 卒業研究Ⅱ	工学諸分野の基礎となっている理数情報系科目の基礎知識を身につける
	専門科目必修	②全 情報システル報論 I ②全 コンビューク実習 I				● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	②全 特別情報システム実験※4 ②全 特別情報システムゼミ※4 ②IT 情報工学実験Ⅲ ②電 電気電子専門実験Ⅱ	31 +AV,001	S + + × 9/33 ii	あらゆる産業分野の未来を 支える電子情報技術系エン ジニアの育成
	専門科目 ①電気電子回路・ 電力・電磁気系	回路概論		情報とエネルギー	電気回路 II 電気回路演習 II 電磁気学 II 電磁気学演習 II					17専攻 多様化と進歩を続ける高度 情報化社会を豊かな発想で 担うスペシャリストを育成
	②通信・伝送系			暗号の代数学	光エレクトロニクス 離散数学 数値計算法	伝送システム理論 情報・符号理論 システム工学	ディジタル信号処理シミュレーション工学			
専門科目	④材料・デバイス 系 ⑤計測・制御系			材料科学概論 半導体工学		電子物性制御工学	計測工学			
	⑥人間·知能系		自動運転テクノロジー入門 コンピュータアーキテクテャ	機械学習 I	MATLABブログラミング 機械学習 Ⅱ	フィジカルコンピューティング AI・モビリティ 深層学習 I ディジタル回路	知能ロボット 深層学習 II			
	⑦コンピュータ (ハード)系			アルゴリズムとデータ構造 I	アルゴリズムとデータ構造Ⅱ ソフトウェア設計	LSI工学 メカトロニクス				AI専攻 AIの仕組みを理解し、その 設計開発手法を修得し、AI
	⑧コンピュータ(ソフト)系		情報セキュリティ機論	ネットワーク概論	分散処理システム データベース オペレーティングシステム	データ通信				を利活用し新しいアイディア を創出できる人材の育成
	③ネットワーク系①面像・CG系			知的財産権	***ワークコンピューティング コンピュータグラフィックスと可視化 視覚の幾何学	画像工学 CAD/CAM				
	⑪キャリア・資格 系	工学概論職業指導Ⅰ	工業概論 職業指導II 3気電子専攻の必修, ②	電気法規および電 気施設管理 金属加工実習 ※2※3 機械工学実習 ※2※3 木材加工 ※2	金属加工実習 ※2※3 機械工学実習 ※2※3	コンピュータビジョン 高電圧・放電工学 電気材料 電気機器学	送配電工学 発変電工学 電気電子設計製図 パワーエレクトロニクス			

(注記1) ②印は必修科目(◎ITはIT専攻の必修、②電は電気電子専攻の必修、③AlはAl専攻の必修、③全は全専攻の必修)、〇印は選択必修科目を示す。 (注記2) △印は、自由単位の科目を示す。 (注記3) ※1は、留学生の履修科目を示す。 (注記3) ※1は、留学生の履修科目を示す。 (注記4) ※2は、中学校教諭1種免許妖(技術)取得希望者のみ履修可能。